

令和元年度事業計画

基本方針

令和元年度はこれまでと同様、棟方志功顕彰事業である棟方志功記念館の管理運営、充実した収蔵作品による展示活動を行うとともに、作品の保存、普及活動に積極的に取り組むものである。なお、当館を窓口として各方面で実施されてきたアメリカ合衆国メイン州との版画交流は、年数を重ねるごとに活発な広がりを見せており、当年度はメイン州の版画家ご一行が来青する予定である。これは世界的板画家である棟方を育んだ青森への理解とともに、画伯の作品鑑賞とメイン州版画の展示を通して、さらに交流を深めるものであり、当館としても棟方を顕彰し、作品を広く普及する観点から、当該版画交流事業に対し、引き続き積極的に協力するものである。また、通常の作品普及活動である他館への作品貸出については、府中市美術館（東京都）から大規模な棟方志功展への作品借用依頼を受けており、可能な限り出品要請に沿うよう尽力するものである。

次に青森県立美術館との連携による従来からの支援事業等は、当年度も継続的に実施することにより、本県の芸術文化の向上に貢献するものである。

I 棟方志功顕彰事業

1 記念館運営事業

(1) 作品展示

令和元年度の作品展示は例年どおり四期に分けて行い、その主な展示作品は次のとおりである。

①春の展示「生む・染む・共鳴する 棟方志功のことば」

会期：2019年3月19日（火）～6月16日（日）

棟方志功の作品には、ことばが書き込まれたものが多くある。それは棟方自作の詩であり、共鳴を受けた詩人の詩であった。また、柳宗悦をはじめ文人や俳人などの文化人との交流から学んだ言葉なども作品として表現している。春の展示では棟方が好み、刻んだことばの数々を紹介する。

【主な展示作品】

板画：大和し美し、雨ニモ負ケズ板画柵、火の願ひ板画柵など

倭画：両妃図、華園妃々之図、寶鳳鳥図、自画像 玄劫不盡など

書：乾坤、玄関、雲在嶺頭閑不徹 水流澗下大忙生など

②夏の展示「御鷹々々ー息づく生命」

会期：2019年6月18日（火）～9月23日（月）

棟方志功の作品には数多くの生きものが描かれている。それらは単純化されデザイン的に配されるものから、躍動し今にも飛び出してくるような迫力あるものまで、どれもが生命力に溢れている。中でも鷹に神性を感じていた棟方は倭画で繰り返し

筆を揮っていた。夏の展示では生き生きと描かれ絵の中で息づく生命を、倭画を中心に紹介する。

【主な展示作品】

板画：夢応の鯉魚、挿頭花板画集、柳緑花紅頌、夜鳥共の柵など

倭画：御鷹々々図、御龍図、御加和施美之図、御向鯛魚之図など

③秋の展示「志功とチャ」

会期：2019年9月25日（水）～12月8日（日）

昭和5年、棟方志功と赤城チャは善知鳥神社で結婚した。貧乏暮らしだった結婚当初から、国際展で数々の賞をもらい文化勲章を受章した晩年まで、志功を仕事に専念させるためチャはいつも傍らで支え続けていた。普段の暮らしから制作活動に至るまでのチャの内助への感謝は志功の作品中に表れる。秋の展示では志功とチャの軌跡が窺える作品を紹介する。

【主な展示作品】

板画：二菩薩釈迦十大弟子、普賢・文殊菩薩（改刻前）、東海道棟方板画など

倭画：茶具御図、青森頌春夏秋冬の図、雑華堂井戸碗像図、胡須母寿花頌など

油絵：善知鳥小品、雙松・海「麻蒸」けよう浴衣、志功像図、チャ像図など

④冬の展示「超性の者達々」

会期：2019年12月10日（火）～2020年3月8日（日）

棟方志功は1941年制作の板画《門舞頌》について「日本の一番最初の者たち、いわゆる門の中でなく、門の外までのところ、大和武尊を門に入る人として、それ以前の超性の者を対象にしたところからきた名です」と話し、それまで描いていた仏から日本の神へと題材を移した。日本神話の世界にも強く惹かれていた棟方は以降も古事記を度々取り上げている。冬の展示では人を超えた存在やキリストなど多様な世界を紹介する。

【主な展示作品】

板画：門舞頌、東西南北頌、邂逅板画柵、群生の柵、基督の柵など

倭画：大聖妙愛染明王尊像、御多福図、天乃宇受女之美古登の図など

(2) 開館及び休館

令和元年度の開館日数は333日とし、9月13日（棟方志功画伯命日）と11月3日（文化の日）は無料開館日とする。

また、休館日は祝日及びねぶた期間中に当たる場合を除く毎週月曜日及び12月29日から1月1日としているが、7月・8月及びJR大人の休日倶楽部パス実施期間は県内外から多数の来館者が予想されるため休館日にも開館してきており、令和元年度も同様に開館する。

なお、年間の開館・休館日は別紙一覧表のとおりとする。

令和元年度開館日一覧表

																													… 土日祝休			
4月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		
	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火		
	休						休							休																		
5月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	
												休							休								休					
6月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		
	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日		
			休							休						休																
7月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	
8月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
9月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		
	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月		
												無料												休					休			
10月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	
							休														休								休			
11月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		
	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土		
			無料							休						休									休							
12月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	
								休								休							休						休	休	休	
1月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	
	休				休																											
2月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29			
	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土			
			休						休							休																
3月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	
		休						休								休							休							休		

◆展示カレンダー

- ・ 春の展示 生む・染む・共鳴する 棟方志功のことに 3月19日(火)～ 6月16日(日)
- ・ 夏の展示 御鷹々々-息づく生命 6月18日(火)～ 9月23日(月)
- ・ 秋の展示 志功とチャ 9月25日(水)～ 12月8日(日)
- ・ 冬の展示 超性の者達々 12月10日(火)～2020年3月8日(日)

◆無料開館日

9月13日(棟方志功画伯命日) 11月3日(文化の日)

◆その他

大人の休日倶楽部パス 6月20日～7月2日、9月2日～9月11日、11月28日～12月10日、2020年1月16日～1月28日

2 作品保存普及事業

(1) 作品貸出

令和元年度は次のとおり作品貸出を行い広く棟方芸術の普及を図るものである。

①府中市美術館主催「棟方志功展」(仮)への貸出

会 期：2019年5月25日～7月7日

貸出作品：板画の代表作品を主に約30作品の展示を計画

②北九州市立自然史・歴史博物館主催

「棟方志功の旅 関門民藝会から安川カレンダーへ」への貸出

会 期：2019年10月12日～12月1日

貸出作品：板画の旅記、運命頌、流離抄、二菩薩釈迦十大弟子などを主に、
調整中

③一般財団法人青森市文化スポーツ振興公社主催「棟方志功賞版画展」への貸出

会期及び会場：2月上旬 青森市市民美術展示館

青森市文化スポーツ振興公社が主催する「棟方志功賞版画展」は小・中学生、高校生を対象とした版画作品の公募展であるが、当記念館では主催者からの依頼によって参考出品として棟方志功の板画作品を例年出品しており、31年度で32回目となる。

作品貸出料については、棟方志功画伯の偉業をたたえ青森市の版画芸術の振興と青少年の創造性の向上を図るための事業であることから免除している。

④青森県立美術館内「棟方志功展示室」での作品展示

当記念館では、青森県立美術館運営支援事業委託契約に基づき、美術館内の「棟方志功展示室」の展示業務を行っている。作品展示は概ね年間4回展示替えしており、展示テーマによっては美術館の所蔵作品だけではなく、当記念館の所蔵作品も展示するが、それらの展示作品は無償で提供、展示している。

(2) 作品受贈

全国に散在する棟方作品のコレクターに対し、引き続きホームページ等により当記念館への寄贈について広くPRするとともに、必要に応じて訪問調査、作品鑑定のうえ棟方作品の収集に務めるものである。

(3) 作品修復

収蔵作品の劣化状況を調査のうえ順次計画的な修復作業を専門家に依頼し、作品の保存に務めるものである。

(4) 賛助会員募集

当法人の設立目的に賛同し、協力してくれる個人または団体を広く募り、その会費を当法人の運営事業活動に充てるものである。

(5) アメリカ合衆国メイン州との版画交流

当館を窓口として実施されてきたメイン州との版画交流。令和元年度はメイン州の版画家ご一行が棟方の生地を訪れ、記念館見学、青森市民文化祭での作品展示の視察交流、ワークショップ及び市内外での文化交流活動を予定している。当記念館としても継続的な活動に協力すべく、市内外移動に伴う費用を負担するものである。

II 青森県立美術館連携事業

青森県立美術館の開館にあたり、平成 18 年度から「事業連携等に関する協定」を締結のうえ、所蔵作品の相互貸与及び棟方志功に係る展覧会の実施による棟方志功画伯の顕彰を強化するとともに、長年の美術館（記念館）運営のノウハウを活かした県立美術館の円滑な運営に寄与するために行う県立美術館業務を受託してきた。

令和元年度も引き続き同館との連携事業を推進することにより、青森県の芸術振興に寄与するものである。

1 運営支援事業

- (1) 棟方志功画伯に係る研究及び作品展示に係る学芸業務
- (2) 観覧料の徴収
- (3) 受付・案内及び展示に係る監視等の管理指導
キッズルームの管理に関する業務
- (4) 情報発信
- (5) その他事業連携等に関する協定に基づく運営業務

2 受付監視事業

- (1) エントランス総合案内、発券機による観覧券の販売、展示等の案内、電話での団体受付及び問い合わせ対応
- (2) 作品及び観覧者の監視
- (3) 図書室内でのレファレンス等対応
- (4) キッズルームでの監視、秩序の維持
- (5) 来館者への便宜の供与及び安全確保

III 物品販売事業

棟方作品をより身近に感じていただくため、また当記念館での観覧記念として、棟方作品の複製品を販売している。この複製品は当記念館が企画、制作しているオリジナル複製品と他社が企画、制作し当記念館での販売を委託されている受託品に大別されている。

令和元年度はオリジナル複製品であるトートバッグの意匠を 6 年ぶりに見直し、改良することにより増収を図るものである。

なお、当記念館では来館者のみならず、他館展覧会へ作品を貸し出す際は、会場での棟方グッズ販売を積極的に働きかけている。

収支予算書(正味財産増減計算書ベース)

2019年4月1日から2020年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	1,501,000	1,000	1,500,000	
基本財産受取利息	1,000	1,000	0	基本金利息
基本財産収入貸貸料	1,500,000	0	1,500,000	作品貸出料
特定資産運用益	6,000	7,000	△ 1,000	
特定資産収入利息	6,000	7,000	△ 1,000	作品購入基金利息
受取会費	1,729,000	1,695,000	34,000	
賛助会員受取会費	1,729,000	1,695,000	34,000	30年度実績見込み同様
事業収益	85,163,000	89,267,000	△ 4,104,000	
記念館運営事業収益	8,833,000	7,991,000	842,000	観覧料過去5ヵ年実績平均の80%を見込む
運営支援事業収益	16,790,000	16,790,000	0	青森県立美術館運営支援等業務受託
受付監視等事業収益	52,742,000	57,837,000	△ 5,095,000	青森県立美術館受付監視等業務受託
物品売払収益	6,138,000	6,037,000	101,000	オリジナル複製品 30年度実績見込み同様
受託品販売受取手数料	660,000	612,000	48,000	他社受託複製品 30年度実績見込み同様
受取補助金等	7,000,000	7,000,000	0	
青森県補助金収益	7,000,000	7,000,000	0	棟方志功記念館運営費補助金
受取寄付金	0	500,000	△ 500,000	
受取寄付金	0	500,000	△ 500,000	寄付金
経常収益計	95,399,000	98,470,000	△ 3,071,000	
(2) 経常費用				
事業費	108,292,000	110,023,000	△ 1,731,000	
役員報酬	2,535,000	2,535,000	0	専務理事報酬
給料手当	11,212,000	11,212,000	0	職員2名
臨時雇賃金	55,876,000	56,614,000	△ 738,000	嘱託職員5名、記念館及び県立美術館パート職員
退職給付費用	862,000	862,000	0	職員2名
福利厚生費	5,592,000	5,555,000	37,000	社会保険料等
旅費交通費	300,000	110,000	190,000	作品受贈等
通信運搬費	1,527,000	1,487,000	40,000	作品運送展示替え等
減価償却費	3,802,000	3,802,000	0	記念館建物等
消耗品費	2,102,000	1,426,000	676,000	事務用品等
修繕費	400,000	950,000	△ 550,000	記念館施設修繕等
印刷製本費	1,241,000	1,051,000	190,000	PRポスター等
燃料費	2,236,000	2,128,000	108,000	冷暖房燃料等
光熱水費	3,173,000	3,226,000	△ 53,000	電気料等
賃借料	1,340,000	708,000	632,000	事務機器リース等
保険料	722,000	656,000	66,000	作品運送展示一貫保険等
諸謝金	40,000	40,000	0	生け花奉仕団体謝礼金
報償費	80,000	80,000	0	来賓及び作品寄贈者への贈呈品
物品仕入	3,156,000	4,116,000	△ 960,000	販売用複製品に係る製作及び仕入代金
租税公課	5,364,000	5,802,000	△ 438,000	消費税額等
広告料	42,000	92,000	△ 50,000	求人広告
委託費	6,449,000	7,330,000	△ 881,000	清掃及び警備等
雑費	241,000	241,000	0	口座振込手数料等
管理費	5,688,000	5,723,000	△ 35,000	
役員報酬	883,000	883,000	0	評議員、理事及び監事
給料手当	139,000	139,000	0	専務理事、職員2名管理業務按分額
福利厚生費	16,000	16,000	0	職員2名管理業務按分額
会議費	74,000	74,000	0	評議員会及び理事会
旅費交通費	347,000	347,000	0	鎌倉土地売買に係る旅費等
減価償却費	1,353,000	1,353,000	0	旧板画館建物等
通信運搬費	235,000	205,000	30,000	賛助会関係等
交際費	100,000	100,000	0	慶弔費等
消耗品費	213,000	130,000	83,000	事務用品等
印刷製本費	247,000	239,000	8,000	賛助会関係等
光熱水費	168,000	188,000	△ 20,000	旧板画館電気料等
報償費	182,000	170,000	12,000	お歳暮等
租税公課	1,462,000	1,581,000	△ 119,000	旧板画館固定資産税等
支払負担金	61,000	61,000	0	全国美術館会議等年会費
委託費	138,000	167,000	△ 29,000	賛助会関係等
雑費	70,000	70,000	0	口座振込手数料等
経常費用計	113,980,000	115,746,000	△ 1,766,000	
当期経常増減額	△ 18,581,000	△ 17,276,000	△ 1,305,000	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 18,581,000	△ 17,276,000	△ 1,305,000	
一般正味財産期首残高	1,737,511,162	1,754,787,162	△ 17,276,000	
一般正味財産期末残高	1,718,930,162	1,737,511,162	△ 18,581,000	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	1,718,930,162	1,737,511,162	△ 18,581,000	